



風薫る5月。

前期生徒会をスタートさせるための大切な生徒総会が開催されました。

今回の生徒総会は、各委員会からの活動計画についての質疑応答ではなく、前期生徒会の目標となるスローガンを決定する話し合いを中心議題に置きました。

学級に学級目標があるように、生徒会にも目標にあたるスローガンがあります。これまでは役員で話し合って決めていましたが、今回は全校の意見を反映させ、これまで以上に主体的に全員が取り組みたいという願いから、事前に309名の思いを集約したうえで、生徒会役員が以下の3つの言葉に絞り、提案しました。

①ベストを尽くし なしとげよう 自分を信じて

②咲かせよう 笑顔の花

③未来への挑戦

この3つの言葉を中心に、話し合いました。

学年を問わず30人以上の生徒が発言しました。

どんな意見が出たか少し紹介します。

- ・「私は『ベストを尽くしなしとげよう 自分を信じて』がいいです。みんなで力を合わせてベストを尽くせば、「笑顔の花」にもなるし、積極性が出て「未来への挑戦」もできるからです。」
- ・「私は『咲かせよう 笑顔の花』がいいです。みんなが笑顔になれるといいし、明るくて優しい雰囲気になるといいからです。」
- ・『未来への挑戦』がいい。挑戦は困難に立ち向か合うことだし、東中生には積極性が大切なので。」

時間が足りませんでした。これからという時に予定していた時間が来てしまい、最終的には多数決により、『未来への挑戦』に決まりました。挑戦することの大切さを多くの子が主張していたのが印象的でした。

校長講評では、「小学校2年の国語で習った『スイミー』みたいだったね。考えに考えに考えて、『そうだ！大きな魚になろう』と提案したときのように、みんなよく考えていたね。どんな意見も無駄になっていないよ。」と話しました。

地域への発信も視野に入れ、新しい学校文化創りに取り組む生徒会が始動しました。

